

タイトル～<パチンコの適合率が急激にダウン！～その理由は重要に！>

■保通協の【2月・型式試験等状況】が更新された。

「保通協」への【型式試験申請】の受理件数は・・・「パチンコ=73件」・「スロット=78件」となっている。

そして、過去申請の【結果書交付】件数は・・・「パチンコ=88件」・「スロット=92件」となっている。

件数の数字が異なっているのは、単に「申請受理」と「結果書交付」は、『全く別の業務だから』・・・ですが、されとて、さすがに、【試験申請年間受理件数=1,800件】・【手数料売上=30億円】と言う財団法人は大忙しです(汗)
(※支出が多いのらしいので、『あまり儲かっていない！？』と言う話もある様ですが・・・)

まあ、与太話はさておき、『2月突然！パチンコ機の適合率が激減している！』訳でして、そのあたりの話を、妄想してみたいと思います。

■「新規則」限定の、【型式試験等状況】を確認してみる。

以下は、2018年からの「新規則機のみ」の型式試験の<適合状況のまとめ>です。

2018年～<新規則機～【保通協適合】の状況>

月	パチンコ				スロット			
	適合	不適合	交付計	適合率	適合	不適合	交付計	適合率
1月	***	***	***	***	***	***	***	***
2月	***	***	***	***	***	***	***	***
3月	***	***	***	***	***	***	***	***
4月	4	8	12	33.3%	***	***	***	***
5月	16	20	36	44.4%	4	25	29	13.8%
6月	33	37	70	47.1%	10	28	38	26.3%
7月	24	34	58	41.4%	4	29	33	12.1%
8月	28	41	69	40.6%	5	37	42	11.9%
9月	23	23	46	50.0%	10	32	42	23.8%
10月	32	32	64	50.0%	19	68	87	21.8%
11月	39	34	73	53.4%	20	66	86	23.3%
12月	29	24	53	54.7%	14	50	64	21.9%
合計	228	253	481	47.4%	86	335	421	20.4%

2019年～<新規則機～【保通協適合】の状況>

月	パチンコ				スロット			
	適合	不適合	交付計	適合率	適合	不適合	交付計	適合率
1月	36	41	77	46.8%	9	61	70	12.9%
2月	25	63	88	28.4%	15	77	92	16.3%
合計	61	104	165	37.0%	24	138	162	14.8%

●「規則改正」が行われて「既に1年を経過した」パチンコ業界ですが、メーカーやホールはもちろんの事、ユーザーファンにとっても、【重要な事】は『やっぱり新機種の事！』となるでしょう。そこで、「新機種のリリースは試験適合数次第」なので、その「適合率」も含めて過去データを検証してみました。

結果、2018年の「試験適合率」をザックリ言うと・・・「パチンコ=50%前後」・「スロット=20%前後」で推移していたのですが、今年「2月の結果」は、『パチンコが約20%もダウンしている』と言う変な状況になっています。

■2月に突然・・・「パチンコ適合率」の急低下！？

『ずっと50%前後だった』状態で推移していた【パチンコ適合率】ですが、2月に突然【28.4%】と低下しました。『いったい何が起こったのか?』と一瞬疑問を持ってしまいましたが、どうも「パチンコ日工組内規＝65%撤廃」を受けて「2018年11月」から、各メーカーが試験に持ちこんだ機種(型式)が、そこそこ連チャンして『出玉上限規制で適合しなかった』と推測されます。・・・ではその【新規則の出玉率上限】をもう一度確認しておきましょう。

種別	旧規則			→	新規則			
	検査時間	出玉率			検査時間	出玉率		
		下限値	～ 上限値			下限値	～ 上限値	
パチンコ ・ アレンジ	1時間	なし	～ 300%	1時間	33.3%	～ 220%	※下限値設定	
	***	***	～ ***	4時間	40%	～ 150%	※項目追加	
	10時間	50%	～ 200%	10時間	50%	～ 133.3%	※上限値抑制	
スロット	400G	なし	～ 300%	400G	33.3%	～ 220%	※下限値設定	
	***	***	～ ***	1,600G	40%	～ 150%	※項目追加	
	6,000G	なし	～ 150%	6,000G	50%	～ 126%	※下限値設定	
	17,500G	55%	～ 120%	17,500G	60%	～ 115%	※数値圧縮	

現行の新規則は・・・こんな感じでしたね。

■ついでに、その【日工組内規「65%」の撤廃】を再確認。

いわゆる【確変65%規制の撤廃】と言われる日工組内規ですが、微妙な勘違いがあるかもしれません(汗)元々の【日工組内規】では、正確には『確変時・時短時・保留時のそれぞれが、連チャン率＝65%以下である事』となっていました。よって極論的には、しかも、【総量規制＝6,400個】と言う上限がある以上、『連チャンするけど、出玉は少ない』仕様となりますね(汗)

●さておき、【65%撤廃機】についてポイントを記しておきたいと思います。

- (1) 目的は、「ゲーム性の幅を広げる」事を可能とする為。
- (2) 保通協への試験申請は、「2018年11月12日」から。
- (3) 正式に、「2月1日から発売可能」とする。

■そもそも、【日工組内規「65%」の撤廃】機種の価値はあるのか？

その問題には、は<2つの前提>がある。

- ・・・(1)ユーザーは『その何に、その価値を感じるのか?』と、・・・(2)ホールは『その価値とは何に求めるのか?』。
- (1)の問いの答えには・・・やはり『確変継続率＝80%(超え)には反応し、その連チャンを体感をしたい』事でしょう。
- (2)の問いの答えには・・・『印象的なアナウンスをする』事で、『集客貢献に力を発揮してくれる』でしょう。

つまり、現実的に「総量規制がある」ものの、総合的に『従来内規の65%よりは価値はある』と言えるでしょう。【海物語】などの「安定的ミドル機」を除けば、【新内規！82%継続！！】と言うキーワードは、これから重要となります。

恐らく、【新内規＝高継続機】の適合は、2月の適合率を見る限り『そうそう多くは無い』・・・と推測されます。未来の<P機の運用>や<中古機流通の動向>等も踏まえ、新内規の価値を再認識しておく必要はあるでしょう。

<このコラムは、無料コンテンツに該当しております。情報共有可としますが、転載・改ざん等はお控えください>
<また、文章・資料等の所有権は、「有限会社トータル・ノウ・コネクションズ」に帰属いたします>

TKC～【法人セミナー】のご案内

「TKCセミナー」は、基本的に「単一法人様」または「団体」での勉強会となります。

各法人・団体様の意向を踏まえ、内容はカスタマイズさせていただきます。

※組合様等の場合、内容にて摺り合せが必要な場合がございますので、ご相談させていただきます。

<日 時>:ご依頼会社様の希望とのご相談の上、決定させていただきます

<場 所>:ご依頼会社様にて、手配をお願い致します。

※関西エリアにおいては「大阪元町・スリーストーン大阪営業所」開催は可能(概ね15名まで)

<時 間>:「1日＝4～5時間」が基本となります。(休憩含む拘束時間です)

<費 用>:基本価格～「1開催＝15万円」となります。

<内 容>:ご依頼会社様とのご相談の上決定させていただきます。

※基本的内容は、「業界情報」・「パチンコ運用」・「店舗全体運営」の内容が中心となります。

※「業界動向セミナー」は、随時必要なタイミングにての開催を推奨いたします。

※「パチンコ・係数管理運用セミナー」は、2回～3回(月1回)の連続開催を推奨いたします。

<その他>:交通費(長野県長野市から)・宿泊費は別途請求となりますのでご了承くださいませ。

～<セミナーのカスタマイズ>について～

⇒【勉強会開催において、多岐に渡るセミナー内容を同時開催したい場合】等。

弊社内容の他、「スロット運用」・「マーケティング情報」等々、内容のご希望がありましたらご相談下さい。

同日(または別日)、別コンテンツの専門的講師の推薦紹介させて頂き、同時(別日)開催となります。

(※この場合、別途講師費用と諸経費が加算されますので、ご了承くださいませ)

<お問い合わせ>

弊社代表「高橋正人」まで、ご連絡下さいませ。

【メールアドレス】:info@tkc-g.jp

【電話連絡】:(会社)026-256-9677 (携帯)090-3063-1757

有限会社 トータル・ノウ・コネクションズ

住所:長野県長野市南堀530-5

TEL:026-256-9677 FAX:026-256-9688

ホームページ <http://www.tkc-g.jp>

メールアドレス info@tkc-g.jp
